

| がん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース基礎編 研修計画 | |
|----------------------------|--|
| 研修目的 | がん薬物療法の特性を理解し、薬物療法を受ける患者に必要な看護援助を理解できる。 |
| 一般目標 | 1. がん薬物療法の特性を理解し、がん薬物療法看護に必要な基本的知識を習得する。 2. 多様な状況にあるがん患者を支援するための基本知識を習得する。 |
| 行動目標 | 1. がん薬物療法の基本概念について理解できる。 2. がん薬物療法看護の特徴と看護師の役割について理解できる。 3. 抗がん薬の安全な投与管理と曝露対策について基礎知識を習得できる。 4. がん薬物療法による主な副作用症状とセルフケア支援について理解できる。 5. がん患者の生活を支える社会的支援や、退院・在宅療法支援に必要な看護を理解できる。 |
| 研修科目 | 別紙の研修科目を参照 |
| 対象者 | 以下の要件にすべて該当する看護師 ・ 実務経験 2 年以上 ・ 日本看護協会「看護実践能力習熟段階」Ⅱ以上※ ・ e-ラーニングによる受講が可能 ※日本看護協会「看護実践能力習熟段階」に基づいた新人～Ⅳの 5 段階 |
| 募集人数 | 100 名(先着順) |
| 研修方法 | e-ラーニング(オンデマンド配信)による講義 |
| オンデマンド配信期間 | 2024 年 7 月 16 日(火)正午～8 月 13 日(火)正午 |
| 講師 | がん看護専門看護師、がん看護領域の認定看護師、医師など |
| 修了要件 | 講義 e-ラーニング全て受講、確認テスト合格 |
| 受講推奨環境 | ブラウザは、Chrome、Firefox、Edge のいずれかが使用でき、MP4ファイルの動画の再生ができる環境をご用意ください。 |
| 受講料 | 無料(通信料は自己負担) |

| がん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース基礎編 申込 | |
|--------------------------|---|
| 申込期間 | 2024 年 6 月 3 日(月) 正午～6 月 20 日(木) 正午(定員になり次第、申込は終了します) |
| 申込方法 | 2024 年度がん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース基礎申込フォーム(下記 URL または QR コード)より入力してください。 https://forms.gle/L13USYsFzMkSazXp9  |
| 受講可否の送付 | 応募者全員に施設代表者を通じて、受講の可否を郵送で連絡します。 2024 年 7 月 10 日(水)までに通知が無い場合は、問い合わせ先まで連絡してください。 |

2024年度 がん看護研修Ⅱ がん薬物療法看護コース 基礎編 研修科目

名古屋大学医学部附属病院

| 科目 | 内容 | 時間 | 講師 |
|--------------------------------|---|-----|---|
| オリエンテーション | 研修目的・目標について eラーニングによる受講の注意点 | 5分 | がん看護専門看護師 山本 陽子 |
| がん薬物療法概論Ⅰ | がん薬物療法の基礎知識 ・薬物療法の目的、適応基準、標準治療 ・効果判定、有害事象の評価、スペシヤリティプログラムなど | 50分 | 化学療法部医師 下方 智也 |
| がん薬物療法看護概論 | がん薬物療法看護の考え方、看護師の役割 (意思決定支援、セルフケア支援、チーム医療など) | 30分 | がん薬物療法看護 認定看護師 森田 まゆみ |
| がん薬物療法レジメンの特徴と看護 | レジメンの理解 抗がん薬の投与前・中・後の看護のポイント | 45分 | がん化学療法看護 認定看護師 濱 昌代 |
| 投与管理と リスクマネジメント | 血管外漏出の予防と発症時の対処法 | 30分 | 森田 まゆみ (前掲) |
| | 抗がん薬の曝露対策 | 45分 | 森田 まゆみ (前掲) |
| がん薬物療法に伴う 副作用症状とセルフ ケア支援 | 過敏症・インフュージョンリアクション | 30分 | がん性疼痛看護 認定看護師 宮嶋 真理 |
| | 骨髄抑制 | 30分 | がん看護専門看護師 岡嶋 彩乃 |
| | 悪心・嘔吐 | 30分 | 濱 昌代 (前掲) |
| | 便秘・下痢 | 30分 | 乳がん看護 認定看護師 井馬 里海 |
| | 脱毛 | 15分 | 宮嶋 真理 (前掲) |
| がん医療政策と社会的支援 | がんの医療政策 がん医療に伴う経済的問題(治療費、就労問題など) がん患者・家族が活用できる社会資源 | 50分 | 医療ソーシャルワーカー 森田 美妃 がん相談員 乾 由紀 |
| がん患者の意思決定支援 | 患者・家族へのインフォームド・コンセント がん治療・療養過程における患者・家族の意思決定支援 | 70分 | 山本 陽子 (前掲) |
| がん患者の退院支援 | 退院支援の特徴とプロセス 退院支援・在宅療養支援に必要なアセスメント 活用できる診療報酬と社会福祉資源 | 30分 | 訪問看護認定看護師 野島 祐子 |
| がん患者の在宅療養支援 | がん患者の在宅医療と訪問看護、在宅ケアの特徴 在宅療養におけるチームアプローチ 事例紹介 | 50分 | 訪問看護ステーション太陽・高蔵寺 訪問看護認定看護師 丹波 ちひろ |